

地域包括ケアを多職種で実現!

地域連携 入退院と在宅支援

新・実践情報誌[隔月刊]

A4変型判 96頁 年6回(奇数月の末日)発行 入会金 3,000円 年間購読料 33,540円 追加1セットにつきプラス 8,380円(共に税込) 複数セット購読の場合は入会金免除

Web連載

Dr.武藤の連携トピックス

社会福祉法人日本医療伝道会
衣笠病院グループ 相談役

よこすか地域包括ケア推進センター長 武藤正樹

「生きる」を支える「共創・連携・継続」の
入退院支援

HITO病院 副院長 田淵典子

ほか

Web教材

Dr.武藤の連携動画講座

ほか

患者の生活を他職種で支え、 さまざまな地域の実践事例で全面サポート

2022 5・6 月号
総力特集

2022年度診療報酬改定を踏まえた 入退院支援&地域連携のこれからの取り組み

入院時重症患者対応メディエーターの育成と期待される役割

帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター センター長
帝京大学 医学部 救急医学講座 教授 三宅康史

地域包括ケア病棟を有する病院における 2022年度診療報酬改定と地域連携

社会医療法人財団慈泉会 本部長補佐/医療連携センター センター長
相澤東病院 事務長 池田隆一

スムーズな在宅療養支援を実現!

居宅介護支援事業所ケアマネとしての連携強化

JA長野厚生連北アルプス医療センター あづみ病院 居宅介護支援事業所
主任介護支援専門員/社会福祉士 中村雅彦

「病院→老健→在宅」の流れの中で 老健相談員として求める医療連携とは

医療法人緑の風 介護老人保健施設いこの森 支援相談員 川原田千枝

特養入所者の入退院で求められる 生活相談員の役割と上手な医療連携

社会福祉法人浴風会第二南陽園 相談課長 工藤章子

在宅医療支援病院・診療所などにおける 24時間対応体制の構築・取り組み

医療法人 吉田クリニック 院長 吉田 淳

地域完結型医療の結節面として機能する 診療所のソーシャルワーカー

元・たちかわ脳神経外科クリニック 社会福祉士・介護支援専門員
名寄市立大学 保健福祉学部 社会福祉学科 准教授 榎原次郎

外来医療から在宅医療への移行にあたっての 連携・取り組み

JA愛知厚生連 江南厚生病院 地域連携部 患者支援室
室長 野田智子 ほか

地域包括ケア病棟における多職種連携 ～入退院調整に焦点を当てて

医療法人 篠原湘南クリニック クローバーホスピタル
看護部長 長谷川よし子 ほか

連載

退院支援チームのための

ナラティブを活用した気づきと成長の支援 (第5回)

退院支援研究会 代表/新発田リハビリテーション病院 医師 本間 毅

当事者のホンネ! 多職種連携と地域包括ケア (第22回)

武久明雄

在宅療養の「困った」を解消!

知っておきたい福祉用具の最新情報 (第7回)

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科 准教授 鈴木亮二

医療ソーシャルワーカーと退院支援看護師の活躍と 2職種協働 (第10回)

早稲田大学 大学院人間科学研究科 博士後期課程 影山康博

連携先駆者と考えるこれからの地域連携

全国連携実務者ネットワークだより (第27回)

宮崎県立日南病院 患者支援センター長 木佐貫 篤

医療福祉連携士による地域連携取り組み最前線 (第25回)

医療法人八女発心会 姫野病院 地域連携室
社会福祉士/医療福祉連携士 藤吉絵理子

看護部長が患者になって見えたこと (第4回)

看護師/認定看護管理者 佐野敬子

メール(FAX)速報

中医協の動向など連携関連の最新情報

配信のお申込みは地域連携 入退院と在宅支援編集室 tr@nissoken.com に
①お名前 ②会員番号 ③メールアドレス を送信するだけ!

〈編集アドバイザー〉

武藤正樹 社会福祉法人日本医療伝道会 衣笠病院グループ 相談役/よこすか地域包括ケア推進センター長
角田直枝 常磐大学 看護学部 看護学科 教授

〈編集協力〉NPO法人全国連携実務者ネットワーク NPO法人医療福祉連携士の会

動画:配信中

Dr.武藤の連携動画講座「武藤塾」 診療報酬改定の議論を解説!

日本医療伝道会 衣笠病院グループ 相談役
よこすか地域包括ケア推進センター長
本誌編集アドバイザー 武藤正樹

「看護部長通信」の動画との共通化でさらに充実!

その1:診療報酬改定の基本方針 その2:地域連携と入退院支援 その3:重症度、医療・看護必要度を中心に
その4:薬局と医療機関の連携 その5:在宅医療と訪問看護

記事:配信中

「生きる」を支える「共創・連携・継続」の入退院支援

HITO病院 副院長 田淵典子

記事:配信中

退院後の生活をきちんと見据えた「自己決定支援」論

臨床ソーシャルワーク研究所(CSWRI)
Kinugasa&Associates. 代表 衣笠一茂

5・6月号

総力特集
その2

2022年度診療報酬改定を踏まえた 入退院支援&地域連携のこれからの取り組み

今回の診療報酬改定でも「地域全体での医療機能の分化・強化、連携を引き続き着実に進めることが必要」と明記されています。これから必要な入退院支援や地域連携への取り組みについて考えます。

7・8月号

総力特集
その3

入退院支援と地域連携領域における 効果的な人財育成

コロナ禍で図らずも浮き彫りとなった様々な課題を解決し、地域連携や入退院支援をより充実させていくためには、それに携わる人財の育成がとりわけ重要と言えます。これからの入退院支援や地域連携において欠かすことのできない、人財育成への取り組みについて、それぞれの施設、地域における事例を紹介していきます。

9・10月号

今改めて取り組む紹介・逆紹介の強化

行政とのスムーズな連携・協力体制を構築する

11・12月号

訪問看護との協働で進める 退院直後患者の移行支援

患者を栄養不足に陥らせないための 院内外の連携・協働

※掲載内容は変更になる場合があります。

お申込みのご案内

ふりがな 氏名 (受取人)	ご自宅住所 〒 - TEL () -	配本先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先
勤務先名	勤務先住所 〒 - TEL () -	
お客様コードNo	<input type="checkbox"/> 申込 隔月刊 地域連携 入退院と在宅支援 (年)月号より1年間	

※同姓同名の検索ミスを防ぐため、ふりがな、ご自宅住所、お電話番号を必ず記入ください。

▶必要事項をご記入の上、事務局担当者にお渡しいただくかFAXにてお申し込みください。FAX ☎0120-052690
▶ホームページのお申込みフォームからでもお申込み頂けます。URL: www.nissoken.com 日総研 検索 スマホから申込み▶

